

# 小学校第5学年 社会科(学校図書館教育) 学習指導案

期 日 平成25年10月30日(水)第5校時  
 場 所 合志市立西合志東小学校 5年4組教室  
 指導者 教諭 工木 圭吾郎

## 1 単元名

『自動車会社をたずねて』 ～これからの自動車づくり～ (教育出版 上 p124～p127)

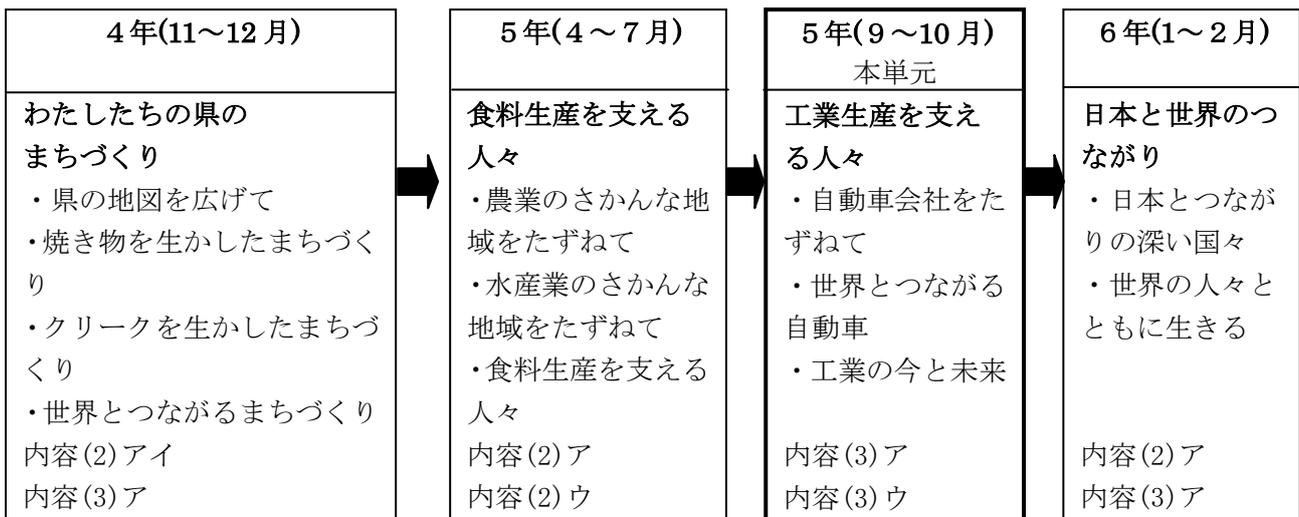
## 2 単元について

### (1) 単元観

本単元は、学習指導要領第5学年の目標(2)「我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。」及び(3)「社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。」とその内容(3)のア「様々な工業製品が国民生活を支えていること」ウ「工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの動き」を受けたものである。

本単元では、内容(3)のウに重点を置いて授業を構成する。特に、「工業生産に従事している人々の工夫と努力」については、自動車生産にかかわる原材料を加工したり部品を組み立てたりして優れた自動車を生産していること、自動車生産にかかわりのある諸条件を生かしながら生産を高める努力をしていることなどについて自動車工業の盛んな地域の事例を通して、具体的に理解できるようにすることができる単元であると考えられる。

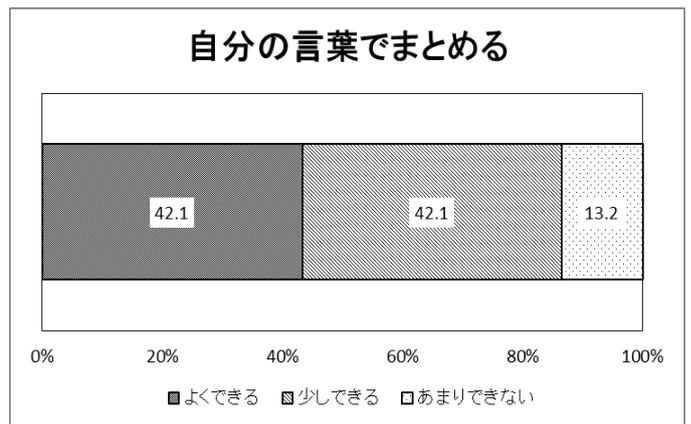
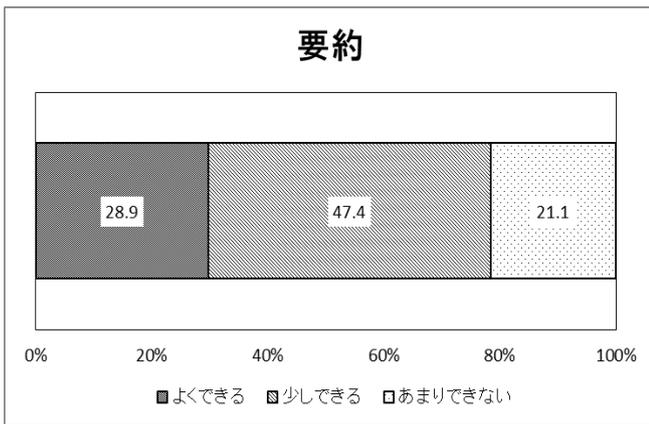
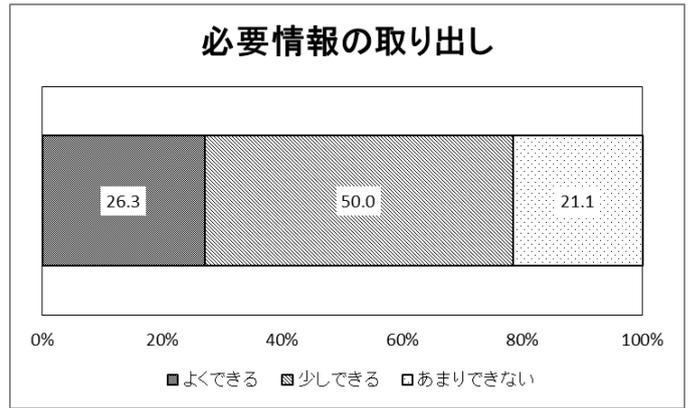
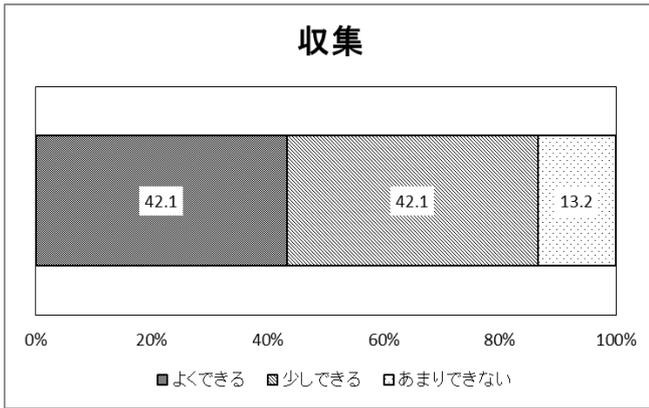
### (2) 系統観



### (3) 児童観

- 本学級は、男子22人、女子18人計40人の学級である。
- 児童は、これまで「食料生産を支える人々」の中の『農業生産を支える人々』『水産業のさかんな地域をたずねて』『これからの食料生産』の学習において、課題解決型の学習を行ってきた。
- 身の回りにある電化製品や自動車などの工業製品については、ふだん何気なく利用しているに過ぎず、それを生産したり運んだりする人々の姿を意識することは少ない。
- 自動車の環境性能や安全機能などの現代のニーズを踏まえた車への関心を持つ児童は多いが、自動車生産にかかわる仕事内容やその生産過程に関心を持つ児童は少ない。
- 資料から課題を見付け、課題に対して各種資料を基に解決していく学習は行ってきたが、社会的事象を多面的に見ていくことに課題があり、一元的な見方で終わったり、資料をそのまま書き写した発表で終わったりすることがあった。
- まとめたことを伝え合う活動では、資料を単に読み進めていくだけで、そこに自分の考えを入れて発信することなどは十分とは言えない。
- 7月、情報活用能力に関する児童の実態調査を行った。結果は以下のとおりである(一部抜粋)。

【実施日：平成 25 年 7 月 18 日，調査人数男子 21 人，女子 18 人 計 39 人】



アンケート結果から，必要な情報を図書資料から取り出すことは約 8 割の児童が「できる」と答えている。しかし，課題解決に必要な情報を収集し，書かれている内容を要約することに苦手意識を感じている傾向がある。

(4) 指導にあたっては，次の点に留意したい。

- 導入時に，未来の自動車のイメージを持たせることで，学習意欲を引き出していきたい。
- 児童の追究意欲を引き出し，継続していくために，魅力ある学習課題を設定していきたい。
- 自動車生産過程を知るとともに，そこで働く人々の工夫や努力に視点を向けた発問をしていきたい。
- 図書館資料を使って調べる際の参考になるように，関係のある図書資料を準備していきたい。
- 資料から分かること，考えられることをしっかりと出させるために，一人学びの時間を十分に確保したい。
- 各種の資料から必要な情報を集めて読み取ったことを的確に記録し，比較・関連・統合しながら再構築する学習や，考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことにより，お互いの考えを深めていくための言語活動などを取り入れていきたい。また，その際，個人の考えを生かしながら学級全体での話し合いを行わせ，社会的事象について多面的に考えていけるようにしたい。

【視点 1】 思考力・判断力・表現力等の育成	【視点 2】 学習評価と指導の改善	【視点 3】 情報活用能力の育成
<p>各種の資料から必要な情報を集めて読み取ったことを的確に記録し，比較・関連・統合しながら再構築する学習や，考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことにより，お互いの考えを深めていくための言語活動などを取り入れる。</p>	<p>自分なりの考えをもつ際に，判断の材料となったものを書くことができるシートを作成し，児童の思考の過程を見る。また，それをお互いの考えを深める際に，児童は再考するための資料として利用する。</p>	<p>情報の平行移動ではなく，知り得た情報から思考・判断したことを踏まえた内容になるよう日常指導の充実を図る。また，児童の資料選択や情報収集の際にアドバイスができるよう図書司書と連携を図る。</p>

### 3 単元の目標と評価規準

単元の目標	○自動車産業がさかんな地域の様子を具体的に調べ、自動車生産に携わる人々が生産を高めるために工夫や努力をしていることや、日本の自動車産業の現状と課題をとらえることができる。 ○自動車生産に関する文章や写真からの情報、地図や統計、図書などの資料を収集・選択し、国民生活を支える自動車生産の意味について、貿易・運輸の働きなどに関連させながら考えることができる。
社会的事象への関心・意欲・態度	①自動車の生産をもとにして、自動車産業の様子に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。 ②国民生活を支える自動車生産の発展について考えようとしている。
社会的な思考・判断・表現	①自動車産業の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え、思考・判断したことを適切に表現している。 ②自動車生産の様子と国民生活とを関連付けて、自動車生産が国民生活を支えるために果たしている役割について考え、的確に表現している。
観察・資料活用の技能	①自動車生産の様子や課題、様々な製品について、地図や統計、図書その他の資料を活用して、適切に読み取っている。 ②調べたことをノートやシート、提案書などにまとめている。
社会的事象についての知識・理解	①自動車が国民生活を支えていることを理解している。 ②自動車生産に携わっている人々の工夫や努力、自動車生産を支える貿易や運輸などのはたらきを理解している。

### 4 指導・評価計画（13時間取扱い 本時 13/13）

次	時	学 習 活 動	指導上の留意点 【三つの視点から】	評価の観点(評価方法) B基準	
1	オリエンテーション	1	①将来どんな自動車が登場すると嬉しいかについて、話し合ったり、絵や言葉で表現したりして、自動車に興味関心を持たせる。	・多様な利用者があることを踏まえて自動車の必要性や問題点をとらえ、自動車づくりに関して調べていく意欲を高める。	<b>関心・意欲・態度①(観察)</b> 将来登場するといいなと思う車について、意欲的に考えようとしている。
		2	①デザインや設計の様子を調べ、自動車作りについて理解する。	・写真を見ても、一見気付きにくい要素や、些細なことと思われる要素も、気付いたことは指摘する。	<b>技能①(観察・シート)</b> 写真を細かく読み取り、気付いた点について、その意味を推測してシートにまとめている。 <b>知識・理解②(観察・シート)</b> 自動車の開発には、多くの人のアイデアが結集されていることを理解している。
		3	②工場の写真やパンフレット、ITの資料から、自動車づくりへの疑問を見つける。	<b>【視点1】</b> 米づくりの学習をも基に、自動車づくりの工程、働く人々の思いや願い、努力や工夫などを推察させる。	<b>思考・判断・表現①(シート・発言)</b> 自動車づくりの作業について予想して、問いを持ち、適切に表現している。
		4	③写真や地図を読み取る活動から、工場施設の配置の工夫に気付くとともに、工場の立地条件について考える。	・地図や配置図から読み取る際には、図中に明記されたスケールを用いて、できるだけ的確にとえるように指導する。	<b>技能①(観察・シート)</b> 工場全体の様子について、写真や地図などを互いに照らし合わせるなどして、具体的に読み取っている。
		5	④自動車ができるまでの工程や働く人たちの作業の様子をとらえる。	・一見気付きにくい要素や、些細なことと思われる要素も、気付いたことは指摘する。	<b>技能①(ノート)</b> それぞれの生産工程で、人の受け持つ仕事とホットの役割を読み取っている。 <b>知識・理解②(観察・シート)</b> 自動車づくりが分業などによって、効率的に進められていることを理解している。

次	時	学 習 活 動	指導上の留意点 【三つの視点から】	評価の観点(評価方法) B基準
1	6	⑤自動車づくりが分業などによって効率的に進められていることを理解するとともに、働く人の工夫や努力、思いなどをとらえる。	【視点1】工場で働く人々の言葉を手がかりに、自動車づくりの工夫を探り、その意味や目的を考える。	<b>思考・判断・表現①(シート・発言)</b> 自動車を作るための工夫や努力、思いをとらえ適切に表現している。
	7	⑥自動車工場では、働く人の環境を整え、地域の環境も守りながら自動車を生産していることをとらえる。	【視点3】資料を関連付けて調べることができるように、具体的に、資料相互の関連性を指摘してみるようにする。	<b>技能①(観察・ノート)</b> 工場の人が働きやすいための工夫や、地域の環境を守るための取組について、写真や資料を関連付けて読み取っている。
	8	⑦自動車のシートを作る工場について調べ、シートの生産や出荷の様子から自動車工場との結び付きに気付く。	【視点1】シート工場と自動車工場との協力し合う関係に気付くことができるように、資料の働く人々の言葉から分かる事実を整理しておく。	<b>思考・判断・表現①(シート・発言)</b> シートの生産や出荷の様子からシート工場と自動車工場との結びつきについて考え、適切に表現している。 <b>技能②(観察・シート)</b> 資料からシート工場と自動車工場との結びつきをとらえる。
	9	⑧関連工場で働く人たちの工夫や努力、思いについて調べ、自動車づくりを支える人々の協力や関連工場のはたらきをとらえる。	・関連工場で働く人の工夫などを調べることができるように、働く人たちの写真と話を関連付けて取り上げる。	<b>知識・理解①(ノート)</b> 関連工場で働く人たちが注文通りに部品を納めるための工夫や努力、よい品質を保つために気を付けていることを資料などから読み取っている。
2	10	①自動車の輸送について関心を持ち、運搬船やキャリアカーに積み込む仕事の様子や働く人たちの工夫や努力をとらえる。	・写真を基にして、輸送の様子を一連の流れとしてとらえさせる。	<b>関心・意欲・態度①(観察)</b> 工場から販売店までの自動車の輸送の仕方に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。
	11	②全国各地に広がる交通網について調べ、人や物を運ぶ運輸の仕事が果たす役割に気付く。	・交通網の図と同じ縮尺の地形図、人口分布図を掲示し、それぞれの要素を視覚的にとらえられるようにする。	<b>技能②(ノート)</b> 地図を基にして、交通網の広がりや地形や人口分布との関係を読み取ることができる。 <b>知識・理解②(観察・シート)</b> 都市部や地形と交通網の関係をとらえ、交通網の特色を理解する。
3 (本時)	12	①消費者の願いを知り、その消費者の願いが自動車づくりに関連していることを考え、まとめる。	【視点3】図書館資料から必要な情報を集め、それらの情報を基に自分なりの考えを持たせる。	<b>技能①(観察・シート)</b> 自動車づくりや利用のしかたについて、図書その他の資料を活用して、適切に読み取っている。
	13	②これからの自動車づくりについて提案書にまとめる。	【視点1】自分の考えを深めるために班での伝え合い活動を行う。	<b>思考・判断・表現②(シート)</b> これからの自動車づくりや利用の仕方について、資料等から安全・環境などのテーマに即して読み取り、提案書に表記している。 <b>関心・意欲・態度②(観察・シート)</b> 自動車の在り方について、安全性や利便性、利用者や環境への配慮などから見た意見を述べようとしている。

5 本時の学習

(1) 目標

消費者の願いについて調べ、消費者の要望が自動車づくりに関連していることを考え、これからの自動車づくりについてまとめる。

(2) 展開

過程	学習活動	主な発問・指示等	教師の指導及び評価 【三つの視点から】	備考
つかむ 3分	1 学習課題を確認する。	○学習課題を確認しましょう。 		WB
<b>考えよう！ これからの自動車づくり</b>				
追求する② 35分	2 調べたことを基に、これからの自動車づくりについてまとめたことを班で発表する。  (1) まとめたシートの確認をする。 (2) 班で順番に発表を行い、アドバイス・感想を伝え合う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【言語活動】</b>                      これからの自動車づくりについてまとめたことを他者に伝えることで、自分の考えを再確認するとともに、再構築させていくための活動を行う。                 </div>	○まとめたシートの確認をしましょう。  ○これからの自動車づくりについてまとめたことを班で発表していきましょう。 ○友達の発表が終わったら各班のテーマの視点でアドバイス・感想を伝えましょう。 ○最終仕上げのためにアドバイスされたことはメモしましょう。 ○図書資料を再度参考にしてもいいです。  ○アドバイスを基に、仕上げましょう。  ○再度、これからの自動車づくりについてまとめましょう。	○必要な図書資料を教室に準備しておく。 <b>【視点1】自分の考えを深めるために班での伝え合い活動を行う。</b> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     評価：思・判・表(観察・シート)  <b>B基準</b>                      これからの自動車づくりや利用の仕方について、安全・環境などのテーマに即して資料等から読み取ったことを、提案書に表現している。                 </div> <b>A基準</b> これからの自動車づくりや利用のしかたについて、消費者と開発者との関連性を踏まえ、安全・環境などのテーマに即して読み取ったことを提案書に表現している。 <B基準に達しない児童への手立て> 教科書の例を参考に、資料の中からテーマに即した工夫を読み取らせる。	シート
 ・人々の願いを基にして自動車づくりを考えていることが分かったよ。 ・人や自然のことを考えた自動車づくりが必要だと分かったよ。				
まとめる 7分	4 学習のまとめをする。	○今日の学習の振り返りをしましょう。	○学習したことの共有化を図る。	